



【日時】2023年9月19日(火) 14:30~16:00 【会場】オンライン開催および
東京都医学総合研究所 2階講堂

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、開催中止や配信のみの開催に変更する場合がございます。
弊所ホームページ(<https://www.igakuken.or.jp/>)をご確認いただきますようお願いいたします。

・京王線 上北沢駅 徒歩12分
・京王線 八幡山駅 徒歩18分
※お車でのご来所はご遠慮ください。

ネット・ゲーム依存の基礎知識と対応について

神戸大学大学院医学研究科デジタル精神医学部門 特命教授 曾良 一郎

インターネットを介したオンラインゲームなどの普及に伴い、ネット・ゲーム依存は世界的に社会問題となっています。児童青年期では「勉強についてゆけない、学校がおもしろくない」ことなどからネット・ゲームの過剰な使用が始まり、引きこもり・不登校によりネット・ゲーム依存がさらに進むという悪循環が生じています。患者の多くは学業、仕事に支障をきたしていますが、専門外来を受診する症例の中には家族への暴力や盗みなどの問題行動を伴っています。さらに注意欠陥多動性障害(ADHD)などの発達障害を併存していることも少なくありません。治療方針としては生活リズムを見直し、ネット・ゲームの優先度を下げることが目標となります。

身近で多様なアディクション

依存性物質プロジェクト 副参事研究員 井手 聡一郎

アディクションとは、薬物(麻薬・覚醒剤・大麻)やアルコール、タバコ・電子タバコなどを対象とした依存である物質依存に加えて、ギャンブルやゲーム、盗癖など特定の行動を繰り返し行ってしまう行動嗜癖も含めた概念です。「薬物依存」と限定した場合、日本においては報道などで見る遠い世界の出来事と認識される方も多いですが、共通したメカニズムを持っていると考えられる、様々な事柄へのアディクションは、非常に身近な問題となり得ます。本講座では、国内外におけるアディクションの現状と、それに向けた取り組みについてお話したいと思います。

申込方法

【対面式(都医学研講堂):40名】 ※新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、開催中止や配信のみの開催に変更する場合がございます。

(メールの場合)

件名に「第4回都民講座(対面式希望)」、本文に「氏名(フリガナ)」「参加希望人数」2名希望の場合は「同伴者氏名(フリガナ)」「電話番号(日中のご連絡先)」を入力の上、tomin@igakuken.or.jpまでお申し込みください。

(往復ハガキの場合)

「第4回都民講座申込(対面式希望)」と明記の上、「住所」「氏名(フリガナ)」「参加希望人数」2名希望の場合は「同伴者氏名(フリガナ)」「電話番号」をご記入いただき、〒156-8506 東京都世田谷区上北沢2-1-6 東京都医学総合研究所 普及広報係宛までお申し込みください。

【Zoomウェビナー:500名】

https://zoom.us/webinar/register/WN__zS-zQHnTN-zdfbTY3dC9w

登録後、確認メールが自動送信されます。確認メールには視聴用URL・注意事項等が記載されていますので、必ず内容をご確認ください。

※確認メールが届かない場合は、お手数ですが下記の間合先までお問い合わせください。

※お申し込み1件につき、1つの端末(パソコン・タブレット・スマートフォン等)をご使用ください。

※Zoomが使用できる端末は各自でご用意ください。

アプリのダウンロードやパソコンの設定については研究所ではご案内できませんので、各自でご準備をお願いいたします。



申込締切

2023年9月11日(月)